

## 公共交通シンポジウム 開催のご案内

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび運輸総合研究所におきましては、公共交通シンポジウムを開催することとなりました。

つきましては、ご関心をお持ちの皆様におかれましては、ご参加を賜りますようご案内申し上げます。また、ご関心をお持ちの方々に広くご周知頂ければ幸いです。

ご参加に当たりましては、大変恐縮ですが、申込み専用 URL からお申込み頂きますようお願い申し上げます。

敬具

記

### ○公共交通シンポジウム

日 時：2023年6月28日（水）14：00～17：00

会 場：オンライン配信（Zoom ウェビナー）およびベルサール御成門タワー3階

テーマ：2050年 どうする！公共交通

～2050年の日本を支える公共交通のあり方とは～

#### 1. 来賓挨拶

藤井 直樹 国土交通事務次官

#### 2. 基調講演

「コロナ後の変化と2050年の未来に向けた期待」

講 師：森地 茂 政策研究大学院大学名誉教授 客員教授

2050年の日本を支える公共交通のあり方検討委員会 座長

#### 3. 提言報告

報 告 者：2050年の日本を支える公共交通のあり方検討チーム（運輸総合研究所 研究員）

#### 4. パネルディスカッション

コーディネータ：加藤 浩徳 東京大学大学院工学系研究科社会基盤学専攻 教授

2050年の日本を支える公共交通のあり方検討委員会

地域間交通小委員会 座長

パネリスト：福田 大輔 東京大学大学院工学系研究科社会基盤学専攻 教授

2050年の日本を支える公共交通のあり方検討委員会

地域内交通小委員会 座長

有村 幹治 室蘭工業大学大学院工学研究科 教授

奥村 誠 東北大学災害科学国際研究所 教授（オンライン参加）

神田 佑亮 呉工業高等専門学校環境都市工学分野 教授

## <概 要>

運輸総合研究所では、2050年をターゲットとして、日本社会の変化や目指すべき社会の姿を想定した上で、日本を支える公共交通のあり方を示し、その具体化に必要な施策や検討の方向性等を示すべく、公共交通の各分野に造詣の深い学識経験者を交えて検討を進めてきた。

本シンポジウムでは、これまでの検討成果としての提言（6月14日公表）について報告を行うとともに、2050年においても、国土の骨格となる幹線交通、生活の足となる地域公共交通、グローバルな交流の基盤となる国際交通が日本を支える社会インフラとして十分な機能を全うしていくために、誰が何をなすべきか、またそのために必要な社会的合意をどのように形成していくべきか等について、検討に参画した方々や聴講者とともに考察を深めていく。

## <登壇者のご紹介>

### ●基調講演：コロナ後の変化と2050年の未来に向けた期待

森地 茂 政策研究大学院大学名誉教授 客員教授

2050年の日本を支える公共交通のあり方検討委員会 座長



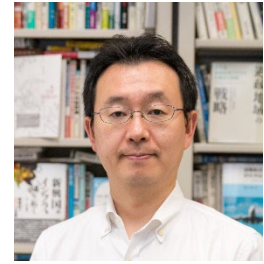
#### (ご経歴)

- 1966年 東京大学工学部土木工学科卒業。日本国有鉄道入社
- 1975年 東京工業大学理工学部土木工学科助教授
- 1987年 同教授
- 1993年 同大学都市基盤施設研究体代表併任
- 1996年 東京大学大学院工学系研究科社会基盤工学専攻教授
- 2002年 東京工業大学名誉教授
- 2004年 政策研究大学院大学教授、東京大学名誉教授、  
財団法人運輸政策研究機構副会長、運輸政策研究所所長
- 2009年 政策研究大学院大学特別教授
- 2011年 同政策研究センター所長
- 2014年 政策研究大学院大学アカデミックフェロー、客員教授
- 2019年 政策研究大学院大学名誉教授、現在に至る。

土木学会会長、アジア交通学会(EASTS)会長、EASTS Japan 会長、交通工学研究会会長を歴任。日本政府や諸外国政府のアドバイザーを務めるほか、JICA のプロジェクトにおいて、ASEAN 諸国の交通計画や高速鉄道計画の策定に貢献

● パネルディスカッション コーディネーター

加藤 浩徳 東京大学大学院工学系研究科社会基盤学専攻 教授  
2050年の日本を支える公共交通のあり方検討委員会  
地域間交通小委員会 座長



(ご経歴)

1993年 東京大学工学部土木工学科卒業  
1995年 東京大学大学院工学研究科土木工学専攻修了  
東京大学大学院工学系研究科助手  
1998年 財団法人運輸政策研究機構調査役  
1999年 博士(工学)授与 [東京大学]  
2000年 東京大学大学院工学系研究科専任講師  
2004年 同助教授  
2013年 同教授  
2016年 日越大学社会基盤プログラム共同主幹を兼務。現在に至る。

研究分野は交通計画, 交通政策, 交通経済学, 交通経営で, 最近は特に国際交通学, 国際プロジェクト学に研究分野を展開. Outstanding Paper Award at the Emerald Literati Network Awards for Excellence, 日本交通学会賞, 米谷・佐佐木賞, アジア交通学会 (EASTS) Best Paper Award, 東京大学工学部ベストティーチングアワード等を受賞. 交通政策審議会や政策評価審議会の専門・臨時委員をはじめ, 国内の官公庁や自治体の多数の委員会委員を務める. 国際関連機関の業務にも多く携わる. 国内外での講演多数. 国際学術誌である Asian Transport Studies 誌の編集長なども務める.

● パネリスト

福田 大輔 東京大学大学院工学系研究科社会基盤学専攻 教授  
2050年の日本を支える公共交通のあり方検討委員会  
地域内交通小委員会 座長



(ご経歴)

1997年 東京大学 工学部 土木工学科 卒業  
2001年 東京工業大学大学院 理工学研究科 土木工学専攻 助手  
2004年 博士(工学)授与 [東京大学]  
2005年 東京工業大学大学院 理工学研究科 土木工学専攻 助教授  
2016年 東京工業大学 環境・社会理工学院 土木・環境工学系 准教授  
2020年 東京大学大学院工学系研究科社会基盤学専攻 教授、  
現在に至る。

専門分野は交通計画学, 交通行動分析, 交通工学, 交通経済学。

### ●パネリスト

有村 幹治 室蘭工業大学大学院工学研究科 教授

(ご経歴)

1995年室蘭工業大学工学部建設システム工学科卒業、  
1997年室蘭工業大学大学院工学研究科建設システム工学専攻修了、  
2000年室蘭工業大学大学院工学研究科建設工学専攻修了(博士(工学))、  
2000年(財)運輸政策研究機構運輸政策研究所研究員、2003年日本学術振興会特別研究員(北海道開発土木研究所)等を経て、2010年室蘭工業大学大学院工学研究科助教、2013年同准教授、2021年同教授。現在、北海道都市計画審議会会長等を務めつつ、交通計画に関する実学的な研究活動を進めている。



### ●パネリスト(オンライン参加)

奥村 誠 東北大学災害科学国際研究所 教授

(ご経歴)

1984年 京都大学工学部卒業  
1986年 同大学大学院工学研究科修士課程修了  
1987年 京都大学工学部助手  
1991年 京都大学博士(工学)授与  
1995年 広島大学工学部助教授  
2006年 東北大学東北アジア研究センター教授、同大学大学院工学研究科併任  
2012年 同大学災害科学国際研究所設立にあたり転任。現在に至る。  
この間、JICA ブラジリア大学、SATREPS ボリビア熱帯水河、総合地球環境学研究所シベリアプロジェクトに参画。専門は土木計画学、都市間交通計画。「途絶する交通、孤立する地域」東北大学出版会(2013)、「土木計画学」コロナ社(2014)、の著作がある。土木学会論文奨励賞、日本都市計画学会論文賞等を受賞。土木学会論文集編集委員長、「運輸政策研究」編集委員長を歴任。



### ●パネリスト

神田 佑亮 呉工業高等専門学校環境都市工学分野 教授

(ご経歴)

1999年 広島大学工学部卒業  
2001年 広島大学大学院国際協力研究科博士課程前期修了  
(株)オリエンタルコンサルタンツ入社  
2005年 政策研究大学院大学政策研究科修士課程修了  
2011年 広島大学大学院国際協力研究科博士課程後期修了  
2012年 京都大学大学院工学研究科都市社会工学専攻 助教  
2013年 同准教授  
2017年 呉工業高等専門学校環境都市分野教授、現在に至る  
2018年 広島大学 防災・減災研究センター客員研究員、現在に至る



日本モビリティ・マネジメント会議幹事長、(一社)JCoMaaS 理事。国土交通省総合政策局「交通政策審議会地域公共交通部会」、「アフターコロナに向けた地域交通の「リ・デザイン」有識者検討会」委員、道路局「バスタプロジェクト推進検討会」委員など。平成30年7月豪雨発災後の交通混乱では「災害時BRT」を提案するなど、交通マネジメントに貢献。

**参加費**：無料

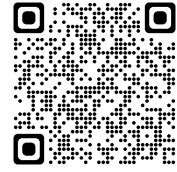
**お申込み**：下記の URL よりお申し込みください

<https://krs.bz/jterc/m/symposium230628>

(来場参加申込期限：6月26日(月)まで)

※来場参加申込者は定員に達し次第締め切りますのでご了承ください。

※オンライン視聴



運輸総合研究所は日本財団の助成を受けて活動を行っております。

Supported by  日本財団 THE NIPPON FOUNDATION

お問合せ：一般財団法人運輸総合研究所（担当：新倉・前田）

〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-18-19(UD 神谷町ビル)

TEL : 03-5470-8415 FAX: 03-5470-8401

E-mail: [collo@jttri.or.jp](mailto:collo@jttri.or.jp)

HP: <https://www.jttri.or.jp/>